

和歌山県医療対策協議会 次第

(日時) 令和元年8月2日(金) 13:30～

(場所) 和歌山県庁 北別館4階 第1会議室

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 議 事

(1) 専門研修制度に関する意見について

(2) 医師確保計画・外来医療計画について(報告)

(3) キャリア形成プログラムについて

(4) その他

4. 閉 会

【 配付資料 】

資 料 1-1 専門医制度と本県の状況について

資 料 1-2 専門研修プログラム募集定員のシーリングについて

資 料 1-3 専門研修制度に関する和歌山県の意見について

資 料 2-1 和歌山県医師確保計画の策定について

資 料 2-2 和歌山県外来医療計画の策定について

資 料 3 キャリア形成プログラムの策定について

参考資料 1 新たな医師確保対策の仕組みについて

参考資料 2 専門研修プログラム募集定員関連の国及び日本専門医機構
資料集

参考資料 3 2020年度シーリングの要約

参考資料 4 2020年度シーリングに対する県の対応状況

令和元年度第1回和歌山県医療対策協議会 出席委員名簿

氏 名	所 属	備 考
寺 下 浩 彰	和歌山県医師会	会 長
上 野 雄 二	和歌山県病院協会	副 会 長
宮 下 和 久	和歌山県立医科大学	
山 上 裕 機	和歌山県立医科大学附属病院	
嶋 田 浩 介	橋本市民病院	
曾 和 正 憲	国保日高総合病院	
小 谷 芳 正	和歌山県町村会	
大 原 有 加	地域住民団体	
野 尻 孝 子	和歌山県福祉保健部	

和歌山県医療対策協議会 委員名簿

◎

☆

氏 名	所 属	出席
寺 下 浩 彰	和歌山県医師会	○
上 野 雄 二	和歌山県病院協会	○
宮 下 和 久	和歌山県立医科大学	○
山 上 裕 機	和歌山県立医科大学附属病院	○
平 岡 眞 寛	日赤和歌山医療センター	×
嶋 田 浩 介	橋本市民病院	○
殿 尾 守 弘	貴志川リハビリテーション病院	×
曾 和 正 憲	国保日高総合病院	○
中 井 國 雄	国立病院機構南和歌山医療センター	×
中 井 三 量	新宮市立医療センター	×
小 谷 芳 正	和歌山県町村会	○
大 原 有 加	地域住民団体	○
野 尻 孝 子	和歌山県福祉保健部	○

◎：会長 ☆：副会長

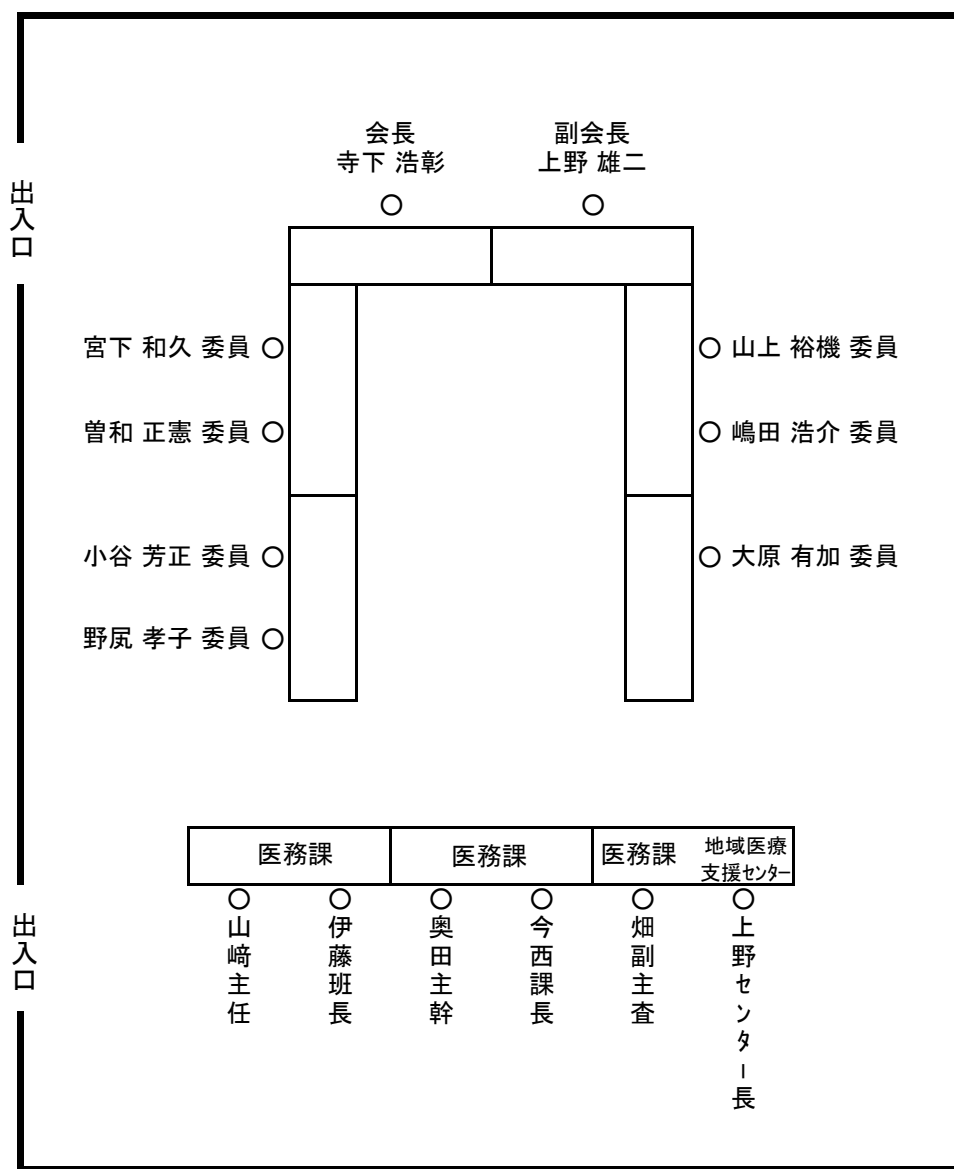
（委員 13 名中 9 名出席予定）

令和元年度第1回 和歌山県医療対策協議会 座席表

(日時) 令和元年 8 月 2 日 (金)

13:30~

(場所) 和歌山県庁 北別館 4 階 第 1 会議室



専門研修制度に関する地域医療対策協議会の役割について

- 各専門研修プログラムが、地域の医療提供体制に影響を与えるものでないことを確認する

本来の流れ（参考資料 2 10 頁参照）

- ① 日本専門医機構（厚生労働省経由）から情報提供のあった専門研修プログラムの内容について、県から説明
- ② 協議会において、プログラムの内容が、地域医療に影響を及ぼさないかどうかを確認
- ③ プログラム等の改善を求める事項がある場合、県が厚生労働省あて提出する意見について、協議会の意見を聴取
- ④ 県から厚生労働省に対し、専門研修制度に関する意見を提出

来年度専攻医募集に係る専門研修プログラムの内容について、
一部の基本領域分しか情報提供されていない

本日の協議と今後の流れ

- ① 2020 年度の専攻医募集にあたって、国及び日本専門医機構が提示した新たなシーリング方法について、県から説明
- ② 新たなシーリング方法が、本県の医療提供体制に及ぼす影響を協議し、県が厚生労働省あて提出する専門研修制度に関する意見について、協議会の意見を聴取
- ③ 協議会での意見を踏まえ、県から厚生労働省に対し、専門研修制度（シーリング方法等）に関する意見を提出

【医師法第 16 条の 8 の規定に基づく専門研修に関する協議について（厚生労働省通知）】

・協議については（１）から（３）に従い実施する。

（１） 日本専門医機構等から国及び都道府県への情報提供

（２） 国から都道府県への協議

（ア）情報提供された研修プログラムの内容について、地域の医療提供体制に影響を与えるものでないことを確認する。

（イ）医療提供体制の確保に与える影響への配慮の観点から改善を求める事項がある場合、地域医療対策協議会の意見を聴いた上で、厚生労働省に意見を提出する。

（３） 国から日本専門医機構等への意見